

優秀賞

タイトル 建材も家族も、三世代のシンフォニー

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

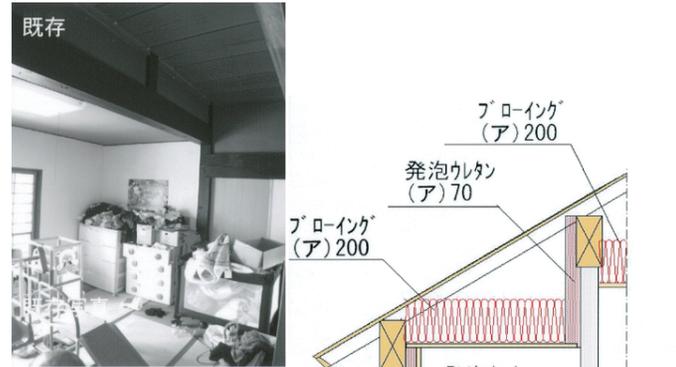
講評

100年、30年、10年前の三時代の建材が混在した古民家を、三世代家族用の使いやすい温かな空間に。古い土壁や既存構造体を生かし、廃材を減らして再構築しようとしたこだわりが評価できるリフォームである。

リフォーム前後の写真



土壁の上に断熱層を構築
外壁面に断熱層を構築し、内部は既存を活かすことで、性能向上と産廃低減、コストダウンを実現

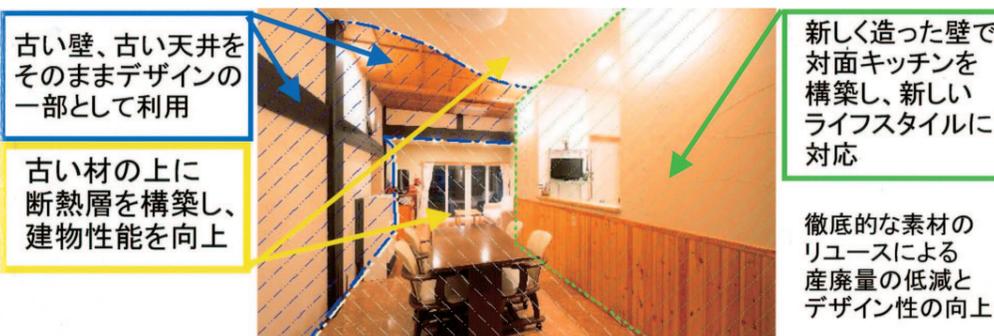


構造体をいじらず、風合いを残しながら、使いにくい間取を現代的ライフスタイルに合ったものへと変更。

省エネ性能を新築並みにすると同時に土壁を壊さないことで、産廃量を1/3にし、施工時の環境負荷も大幅に低減させた。



柱、梁、土壁は100年前のものを、ラミ天は30年前のリフォーム時のものをデザインの一部として再構築



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

■動機：中途半端なリフォームを繰り返された築100年の古民家で、三世代同居のための問題点（断熱性、使いにくい間取り）を解決しながら、安全性、快適性、コストパフォーマンスを追求したリフォームをしたい

コストダウンをおこないながら、産廃を大幅に低減し施工時の環境負荷を低減した。

■工夫点：
◆100年前の部材、30年前と10年前の新材が混在している中、徹底したリユースを行い、デザインとして統一感をもたせ、再構築させた。

◆柱抜きなどをせず、既存構造体を最大限に活かし、あえて過剰な補強をしないことで、伝統的古民家工法の利点である柔構造耐震を壊さないよう配慮しながらプランニングした。

結果、今回の震災でも問題は発生しなかった。

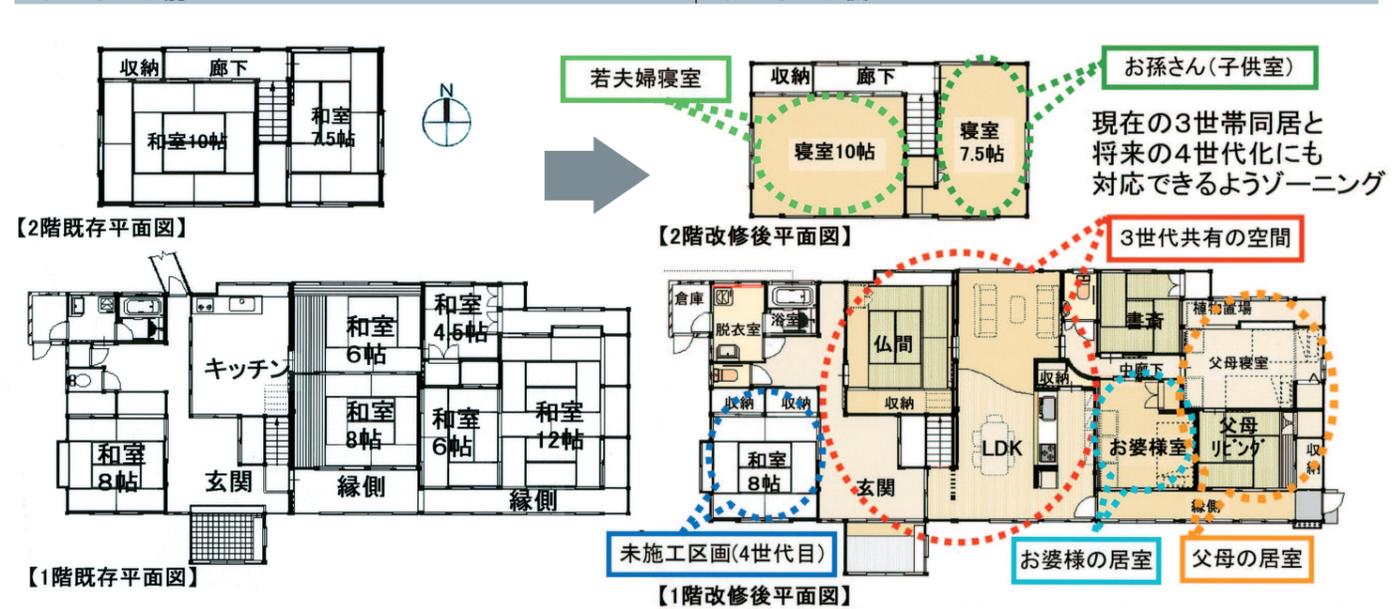
◆土壁を壊さないで断熱層を作り、省エネ性能の向上と

性能向上の特性
断熱性、耐久性、省エネ、環境負荷低減

特に配慮した事項
素材の徹底的なリユースによるコストダウンとデザインの両立。断熱性能向上による省エネ化。産廃の大幅低減による施工時の環境負荷低減

| | | | | | |
|--------|--|---------|----------------------|------|-------|
| 所在地 | 福島県会津若松市 | 築後年数 | 100年 | 施工期間 | 90 日間 |
| 該当工事面積 | 62.8 m ² /総工事床面積 187.7 m ² | 該当部分工事費 | 650 万円/総工事費 1,500 万円 | | |
| 居住者構成 | 15歳以上65歳未満: 4 人/65歳以上: 1 人/15歳未満: 3 人/ペット: 猫1匹 | | | | |
| 設計会社 | (株)土屋ホームトピア | 担当者 | 高宮 和也 | | |
| 施工会社 | 同上 | 担当者 | 同上 | | |

リフォーム前 | リフォーム後



リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共有部